

～ 珠玉のチェコピアノ作品 ～

チェコの俊英ピアニスト・イルジー コレルト

日時： 5月29日(日) 13:30～14:30
会場： 東京富士美術館
出演： イルジー コレルト(ピアノ)



内容： スークやマルティヌー、スメタナなど、チェコ珠玉のピアノ曲を中心に演奏します。チェコ特有の気取りのない素朴さの中に光る、温かい、色彩ある響きを、お楽しみください。

曲目： スーク : 組曲「春」
 スメタナ : 「海辺にて」
 マルティヌー : 「胡蝶と極楽鳥」
 ドビュッシー : 「仮面」「喜びの島」 他



Jiri Kollert イルジー コレルト (1974 -)

プラハ音楽院にてエミールライヒネル教授、プラハ芸術大学にてミロスラフランゲル教授、ウィーン芸術大学ではアヴォ・クコムジャン氏、パリ・スコラカントルム音楽院ではユージン・インジック氏のクラスにて学ぶ。他、ラザール・ベルマン氏、ジェローム・ローエンタール教授、アンヌ・ケフェレック女史らのマスタークラスも定期的に受講し研鑽を積む。

チェコのカルロヴィヴァリ国際コンクール、ヤナーチェクコンクール、マルティヌーコンクールで第1位、マルティヌー最優秀演奏賞、フランス音楽最優秀演奏賞を受賞。

現在、ヨーロッパを中心に、カナダ、日本でも演奏活動を行っている。イルジー・ビエロフラヴェク、アルド・チェッカー、ヤン・ラッタム・ケニックなどの指揮者、プラハ市交響楽団(FOK)、チェコラジオ・シンフォニーオーケストラ、スロヴァキアフィルなどと多数共演。プラハの春、横浜市招待国際ピアノ演奏会等の国際音楽祭にも出演、好評を得る。

チェコ国営ラジオ放送局にも多数の録音があり、2001年には、NHKラジオにも出演している。

コレルトの家系である「マルティヌー」のピアノ作品集をオクタヴィアレコード(EXTON)よりリリース。2003年より日本チェコ音楽コンクール審査委員長も務める。

2005年は、「プラハの春音楽祭」、「愛知万国博覧会」チェコ音楽週間にて招待演奏を行なう。

全音楽譜出版社からスークピアノ曲集、オクタヴィアレコードより「スーク」アルバムを発売予定。